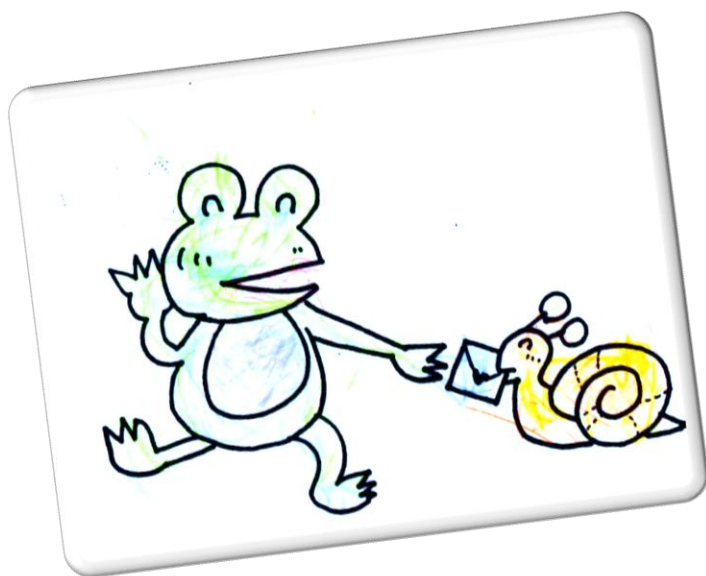


K S K Q

エヌピーオー

NPOちゅうぶ 通信

ねん がつごう
2024年7月号



By. Akie&Ayu

さいこうさい ぜんめんしょうり きゅうゆうせいほご ほうちんだい 最高裁で全面勝利！旧優生保護法問題
きょうせいふにん ぜんめんきゅうさい しんぶん 強制不妊全面救済へ（新聞）
さいこうさいばんしよはんけつ う 最高裁判所判決を受けて（ゆうせいれん）
グループホーム さいばん かっまでき わかい せいりつ グループホーム裁判 画期的な和解が成立
せしやう わかい べんごだんせいめい GH訴訟 和解にあたっての弁護団声明
ほうしこうれい かいせい バリアフリー法施行令が改正されました
おおさかふくし じょうれい かいせい きろん 大阪府福祉のまちづくり条例の改正も議論
ぜんこく い JIL全国セミナーへ行ってきました
オールジェンダートイレ ちようさ オールジェンダートイレ調査しました

きほんこうそう ちく じっし かなばの かだい 基本構想地区WS実施 なんばの課題
いくわしょうがっこう しゅわ ゆびもじ おし 育和小学校で手話と指文字を教えた
くわつ こ さんか 桑津っ子フェスに参加しました
わたしのヘルパー りようたいけんき わたしのヘルパー利用体験記
きどみち おへや てんのうじあべの なび 木戸通雄の部屋 天王寺阿倍野ぶらり旅
しんじん かみむらそら 新人メンバー 上村空くんインタビュー
ふくちゃんのイラストコーナー
きょうりよく かいひ 協力会費 カンパ
へんしゅうこうき 編集後記

最高裁で全面勝利！！ 旧優生保護法問題 謝罪とすべての被害者の救済に向けた措置を！

勝った！！勝った！！

(文責 堀)

7月3日(水)午後3時、最高裁判決の日時。きつとすぐにニュース速報が出るに違いないと職場のテレビをつけた。速報！！勝った！！勝った！！偶然に大阪市の方と電話中だったが、思わず、「勝った——！！」と叫んだ。

法廷でも感激に包まれたようで、拍手が沸いて注意され、拍手の意味の手話で手がひらひらと舞い法廷中が埋め尽くされ、外に出ると原告と弁護団が抱き合って喜ぶ姿が見られたらしい。

全面解決へつなぐことができる判決内容

今回、最高裁の大法廷で審議されたのは 5件(札幌、仙台、東京、大阪(大阪・兵庫))で、うち仙台だけが差し戻しになった。

これまでの判決では、個別事情に鑑みて除斥期間を適用したり、しなかったりしたので、今回も人によって勝利が限定される判決なのかと心配したが、平成元年の除斥期間の判例を変更するという全員が救われる判断だと聞いてほっとした(仙台への差し戻しは金額の確定に限られる)。



(最高裁判所 多数意見 一部抜粋)

そして、このような見地に立って検討すれば、裁判所が除斥期間の経過により上記請求権が消滅したと判断するには当事者の主張がなければならぬと解すべきであり、上記請求権が除斥期間の経過により消滅したものとすることが著しく正義・公平の理念に反し、到底容認することができない場合には、裁判所は、除斥期間の主張が信義則に反し又は権利の濫用として許されないと判断することができると解するのが相当である。これと異なる趣旨をいう平成元年判決その他の当裁判所の判例は、いずれも変更すべきである。

これからの判決
は最高裁の判断
が踏まえらる
みんな勝利だ！

やっとな勝利です。
6年もの長い闘
いの間、39名の
原告のうち、す
でに6名がなくな
っている。

大阪原告、野村花子・太郎さん

長い間 闘ってきて、望んでいた判決が出た。おめでとうございます。

今日は、良い判決が聞けて喜んでいいる。みなさん、本日はたくさんの方にご協力いただき、ありがとうございます。裁判のときは、毎回緊張していた。

この裁判をするにあたり、緊張やストレス、負担を感じてつらいときもあったが、今日までやり切りました。本当にありがとうございます。これからも一緒に頑張っていきたいと思う。ありがとうございます。



どんな判決かと思っていた。
長い闘いで、思いを全て伝えた。
皆さんの応援のおかげ。ありがとう
ございました。
鈴木／今日はよかった。

最高裁 大法廷が憲法違反であるとはっきり認めた！ 立法行為も憲法に違反していたと認定
最高裁は優生手術の強要は憲法13条(自己の意思に反して身体への侵襲を受けない自由)に反している、憲法14条1項(法の下での平等)にも違反。立法目的、規定も違憲であることが明白である。国会議員の立法行為は、国民に保障されている権利を違法に侵害することが明白であったと厳しく断罪した。

(最高裁判所 多数意見 一部抜粋)

その上で、国は、本件規定に基づいて、約48年もの長期間にわたり、国家の政策として、正当な理由に基づかずに特定の障害を有する者等を差別してこれらの者に重大な犠牲を求める施策を実施してきた。さらに、国は、その実施に当たり、審査を要件とする優生手術を行う際には身体の拘束、麻酔薬施用又は欺罔等の手段を用いることも許される場合がある旨の通知を発出するなどして、優生手術を積極的に推進していた。そして、少なくとも約2万5000人もの多数の者が本件規定に基づいて不妊手術を受け、生殖能力の喪失という重大な被害を受けるに至った。これらの点に鑑みると、本件規定の立法行為に係る国の責任は極めて重大である。

最高裁が憲法違反と認めたからには、国は、被害者に謝罪するしかない！！

国が憲法違反の法律を作り、障害者差別に基づき、不妊手術を強要する施策を推進したことを謝ってほしい。

裁判に訴えられていない人も含めて救済される取り組みを

国に劣った人たちだと決めつけられ、子どもを産めない身体にされた。国は、教科書にも優生思想を記述し、都道府県に手術実績を競わせるなど



小林／喜美子も天国で喜んでいると思う。この判決を待っていた。6年は長かった。今朝も喜美子の写真に手を合わせた。多くが思い出される。

して、全国津々浦々に障害者は劣ったもので、存在しない方がいいという優生思想を行き渡らせた。そのような中で、手術を受けさせられた障害者は、何も言えなかった。本当に、圧倒的な差別状況の中で、訴訟を提起された方々の勇気はすごかったと思う。少なく見積もっても2万5千人、法定外(子宮摘出などの処置)も含めると、まだ、救済されていない途方もない被害者がいる。この被害者全員が救われる立法が望まれる。また、沈黙を破っていい、申し出ていいんだという環境の整備が必要だ。

保健所、病院、施設での書類の保全、調査、検証を！ 優生思想を乗り越える取り組みを！

優生思想に基づいた誤った法律、施策は、都道府県が国の手足となり、国を挙げて推進された。救済、人権回復の取り組み、優生思想にまみれた社会を変える取り組みも国を挙げて実施されたい。

藤井克徳(優生連共同代表)コメント

今日は裁判運動の終着駅。終着駅は始発駅である。全面解決に向けて始発駅に立った。総理による謝罪談話、基本合意文書の締結、国会議員による全会一致の謝罪決議をすること、被害者を本当に救済するための法律はどうあるべきか、優生思想を撤廃するための法整備などある。適切な検証、再発防止策、も入れ込みたい。

強制不妊 全面救済へ

最高裁「立法時から違憲」

国の賠償確定「除斥」適用せず

旧優生保護法（1948～96年）下で不妊手術を強制された被害者が国に損害賠償を求めた5件の訴訟の上告審判決で、最高裁大法廷（裁判長・戸倉三郎長官）は3日、旧法の規定を憲法違反と判断し、国の賠償責任を認めた。不法行為から20年で損害賠償請求権が消滅する「除斥期間」については、旧法の被害者には適用しないとする初の統一判断を示した。

3面に CL アップ

（社会面に関連記事）

後続訴訟は大法廷判決の枠組みに従って審理されるため、裁判を起した旧法の被害者は全面救済される。最高裁の法令違憲判断は戦後13例目で、裁判官15

人全員一致の意見。大法廷は「除斥期間の経過で国が賠償責任を免れることは、著しく正義・公平の理念に反する」と述べた。

被害者が手術を受けたのは50～70年代ごろで、提訴は20年以上が経過している。国は訴訟で、除斥期間が適用されるべきだと主張

していた。大法廷は、旧法の規定は立法時点で個人の尊厳を定めた憲法13条と法の下の平等を定めた14条に反しており、国会の立法行為は違法だったとした。

その上で、国が除斥期間を主張できるかを検討。国が旧法の違憲の規定によって約48年間にわたり、被害者を差別し犠牲を強いて、約2万5000人が生殖能力を失うという重大な被害を与えたと指摘した。

さらに、旧法が96年に母

体保護法に改正された後、速やかに被害補償の措置を講じることが期待されていたのに、国は不妊手術は適法という立場を取り続け、救済策も一時金320万円の支給にとどまったと批判。89年の除斥期間の最高裁判例を変更して、国が除斥期間が過ぎたと主張することは信義則に反し、権利の乱用で許されないとし、被害者の賠償請求権は消滅していないと結論付けた。

大法廷は上告審で審理されていた札幌、仙台、東京、大阪（2件）の訴訟のうち、国の責任を認めなかった仙台高裁判決については、賠償額算定のため審理を差し戻した。被害者1人当たり1000万～1650万円（配偶者は220万円）の支払いを国に命じた残り

4件の高裁判決は確定し、国は2019年、被害者に一時金320万円を支給する救済法を施行したが、訴訟で認められた賠償額は一時金を大幅に上回っており、国は救済法の見直しを迫られる。

【野田司】

【遠藤大志】



旧優生保護法訴訟
最高裁判決（骨子）

- ・旧法の規定は立法時から個人の尊厳を保障する憲法13条と平等原則を定めた14条に違反していた
- ・旧法の規定が国民の憲法上の権利を侵害していたことは明白で、国会の立法行為は違法
- ・除斥期間の経過で国が賠償責任を免れることは、著しく正義・公平の理念に反する
- ・国が除斥期間の主張をすることは権利の乱用。国は賠償責任を負う

「新たな補償、検討」首相

岸田文雄首相は3日、判決を受け「多くの方々が、心身に多大な苦痛を受けてこられた。政府としても旧

優生保護法を執行していた立場から、真摯に反省し、心身に多大な苦痛を受けてこられた。政府としても旧

【内田帆佳】

尊厳取り戻す判決

戦後最大の人権侵害とされる強制不妊手術被害の闇によるやく司法の光が差し込んだ。最高裁大法廷は旧優生保護法を違憲と認め、被害者の救済を怠ってきた国を断罪するだけでなく、「声を上げられない人々」の尊厳を取り戻す歴史的な判決を言い渡した。

これまでの訴訟で、国は旧法の違憲性について見解を示さないまま、手術から20年で損害賠償請求権が消滅する「除斥期間」を理由に争い続けた。被害者が長く声を上げてこなかったため、国の責任は問われないという論法だ。だが、沈黙は怠慢からではない。手術された被害者の多くに障害があり、被

害そのものを認識できなかったケースもあった。たとえ認識できたとしても、障害を「不良」と捉えて差別を助長する旧法の下では訴え出ることが不可能だった。声を上げられないこと自体が苦しみであり、被害そのものだった。

最高裁は被害の実情を踏まえ、時の経過のみをもって国が賠償責任を免れることを「権利乱用」と断じ、弱者を守る姿勢を貫いた。判決は、手術を受けた全被害者にも救済の可能性を広げ、歴史的な。かつて全会一致で旧法を成立させた国会は責任を認め、被害者へ一時金320万円を支給する法律を制定しているが、決して十分とは言えないことは判決も指摘した。国は被害者に速やかに謝罪し、補償しなければならぬ。過ちを二度と繰り返さない覚悟が問われている。

【遠藤大志】

さいこうさいばんしょはんけつ
～最高裁判所判決をうけて～

ゆうせいほ ご ほう もんだい ぜんめんかいけつ ぜんこくれんらくかい りやくしょう ゆうせいれん
優生保護法問題の全面解決をめざす全国連絡会(略称:優生連)

がつみつか ゆうせいほ ご ほう ひが いしゃ こつかばいしょうせいきゅうそしょう いつ じけん さいこうさいばんしょ とくろさぶろうさいばん
7月3日、優生保護法被害者国家賠償請求訴訟の5つの事件について最高裁判所(戸倉三郎裁判
長)は、国の責任を断じ政府に賠償を命じました。

はんけつ じけん けんぼう じょう こうふくつききゅうけん ほう もと びょうどう さだ じょう こう いはん いちじろ
判決では、この事件は、憲法13条の幸福追求権、法の下での平等を定めた14条1項に違反する著
しい人権侵害であり、除斥期間についても適用をするべきではないと政府の訴えを退けました。私
たち優生連は、この判決を心より歓迎します。

こうした判決の背景に、原告・弁護団の切実かつ説得力のある訴えがあったことは言うまでもなく、
あ 合わせて優生連が最高裁判所に「人権の 咎として正義・公平な判決を」と求めた署名に33万3千602
にん こえ よ ふく おお し みる きょうかん し えん
人々の声が寄せられるなど、メディアを含む多くの市民のみなさんの共感と支援がありました。

ねん こっかい ぜんかい い ちゅう ゆうせいほ ご ほう せいてい しょうがい ひと ちゅうしん どうけいじょうあき
1948年、国会は全会一致で、優生保護法を制定し、障害のある人を中心に、統計上明らかになって
いるだけでも約2万5千人に不妊手術を強いました。原告ら39人(うち今回の最高裁判所大法廷の原告
は12人)は、皆さん高齢で、既に6人が亡くなられています。

こっかい せいふ ねん ゆうせいじょうこうてつぱいじ ねん いちじきんしきゅうほうせいていじ ゆうせい
国会と政府は、1996年の優生条項撤廃時にも、そして2019年の一時金支給法制定時にも、優生
保護法による被害の調査、謝罪、救済、総括はしませんでした。「戦後最大の人権侵害」といわれる事件
が、どうしてこんなに長い間、放置されてしまったのか、私たちは、国の無責任な姿勢と人権意識の希
薄さを許すことはできません。

ひが い ほうち こっかい せいふ げんこく ひが いしゃ じんせい うぼ いのち けいしょう うぼ せきにん いま
被害を放置した、国会と政府は、原告ら被害者の人生を奪い、命の継承を奪った責任を今すぐにとる
べきです。私たちは、最高裁判決のもと、国会・政府に対して以下の諸点を求めます。

- こっかい せいふ せきにん めいかく しゃざいけつぎ しゃざいだんわ こうひょう
1. 国会と政府は責任を明確にするため、それぞれ謝罪決議や謝罪談話を公表すること。
そうりだいじん すみ げんこく ひが いしゃ ちよくせつしゃざい
総理大臣は、速やかに原告・被害者に直接謝罪すること。
- げんこく べんごだん くに ていききょうぎどう も こ きほんごう いぶんしょ さくせい
2. 原告・弁護団と国のあいだで、定期協議等を盛り込んだ基本合意文書を作成すること。
- ひが いしゃ たい ひが い つくな た ばいしょう ほしょう じっし
3. すべての被害者に対し被害を償うに足りうる賠償・補償の実施をすること。
- ひが いとうじしゃとう ふく だいさんしゃ いんかい た あ ひが い しんそうきゅうめい けんしょう そうかつ おこな
4. 被害当事者等を含む第三者委員会を立ち上げ、被害の真相究明と検証・総括を行うこと。
- ゆうせいし そう さいはつぼう し はか ほうせい び きつきゅう ちやくしゅ
5. 優生思想をなくし、再発防止を図るための法整備に早急に着手すること。

ほんさいばん じょうほう ほしょう かくしゅ しょうへきじょうきょ しょうがい ひと しほうさん か
なお、本裁判においては、情報保障や各種の障壁除去など障害のある人の司法参加
のあり方が問われました。一定の改善はみられたものの多くの課題を残してしまいました。

わたし いちが りん せいほ ご ほう もんだい ぜんめんかいけつ し みる
私たちは、これからも一丸となって優生保護法問題の全面解決をめざします。そのために市民・メディア
のみなさんに、引き続きのご理解とご協力と呼びかけます。

ねん がつみつか
2024年7月3日

ゆうせいほ ご ほう もんだい ぜんめんかいけつ ぜんこくれんらくかい りやくしょう ゆうせいれん
優生保護法問題の全面解決をめざす全国連絡会(略称:優生連)

グループホーム裁判 画期的な和解が成立！！

グループホームの入居者の皆さんと、この件にかかわったのは、一審の最後の方、障大連の古田さんと件のグループホームの世話人の方が証人として証言する場に行ったのが最初です。その裁判の終了後、世話人さんが上手く証言できないことを悔やみ、泣いていたというのを障大連の砂川さんから聞いて、セつなくなつたのを覚えています。それから不当判決がでて、控訴審がはじまり 2年。寒い白も暑い白も、時には「えー…」っていいながらも、入居者の皆さんが関心を持って参加してくれました。元入居者の福永さんは裁判の期間中にグループホームから一人暮らしになってからも駆けつけてくれました。

この裁判で負けたら、住まいとしてマンションなどで暮らしの場を作っている多くのグループホームが困難な状況に置かれるのではないかと、新しくグループホームを作ることも本当に難しくなるのではないかと、とても心配でした。本当に重要な裁判でした。今、私たちの主張を全面的に踏まえてくださった和解が成立して本当にほっとしています。

弁護団の方からも、裁判所がこれほど動いた。控訴審も 2年かけて審議できたのは、控訴審を全て大法廷で出来るほど、障害当事者の皆さんが参加してくれたからで、その結果が、この素晴らしい和解につながったとお言葉をいただきました。我々が社会に訴えかけて、働きかけた結果。社会が少しでも良い方へ変わった一例でした。入居者の皆さんと今回の裁判に参加できたことをうれしく思います。

グループホームリオ職員・関野

障害者グループホーム、マンションでは禁止？「歴史的和解」で決着

朝日新聞デジタル 7/1(月) 19:21配信

大阪市のマンション管理組合が障害者のグループホーム（GH）として部屋を使わないよう社会福祉法人に求めた訴訟は1日、大阪高裁（阪本勝裁判長）で和解が成立した。一審は消防上の観点から「住宅以外の使用を禁じる」との管理規約に反するとしたが、高裁は反しないと表明。利用者は同じ場所で生活できることになった。

障害者GHが集合住宅を使う例は少なくない。消防上の法令を互いに順守すれば共存できるとする内容で、法人側は「歴史的和解」と評価した。

一審・大阪地裁判決によると、法人は 2005年までにこのマンションの 2室を借り、知的障害のある 6人が入浴や食事介護などの福祉サービスを受けながら暮らしてきた（その後2人が入院のため退去）。だが高齢者施設などの火災を受けた 15年の改正消防法施行令で、GHが入る集合住宅は定期点検の報告義務を負った。一審はこれらを踏まえ、他の入居者の「共同の利益に反する」として法人に退去を求めた。

地裁は組合の負担を重くみて法人敗訴としたが、高裁は利用者がGHの部屋を「生活の本拠」としてきたことからマンションの管理規約に反しないと評価し、双方に和解を勧めていた。

しょうがいしゃ そしょう わかいせいりつ あ ぺんごだんせいめい
障 害 者 グ ル ー プ ホ ー ム 訴 訟 和 解 成 立 に 当 た っ て の 弁 護 団 声 明

ねん がつ にちしょうがいしゃ そしょうぺんごだん
2024年7月1日障害者グループホーム訴訟弁護団

1. じけんがいよう
事件概要

本件は、大規模マンションの2住戸を区分所有者から賃借し、20年以上にわたり、障害者グループホームとして、必要な支援を受けながら住み続けてきた重度の知的障害のある6人の方々について、同じ住民で構成されるマンション管理組合が、消防法の改正により、消防署から、本件マンション内にグループホームがあり、本件マンション全体が「特定防火対象物」として扱われ、新たに消防用設備の設置や定期点検報告義務の対象となり得る旨の指摘を受けたことを契機として、総会決議をもって、障害者グループホーム（以下「本件GH」とする。）としての使用を禁止し、居住してきた障害者を退去させようと2018年6月14日、大阪地裁に訴訟提起をした事案である。

この事案は、同じように分譲マンションや公営共同住宅を障害者グループホームとして生活している全国の多数の障害者やその生活を支援する方々に、生活の基盤を揺るがす事態として大きな関心をもたれてきた。

2. おおさかほうさいばんしょ れいわ ねん がつ にちはんけつ げんはんけつ
大阪地方裁判所 令和4年1月20日判決（原判決）

これに対し、大阪地裁第22民事部（龍見昇裁判長）は、原告（マンション管理組合）の請求を全面的に認め、本件GH使用の停止を命じる驚くべき判決を下した。

上記判決（原判決）は、本件GHは上記障害者にとって「生活の本拠」であることを認めながら、管理規約12条1項の「住宅として使用」といえるためには、「生活の本拠として使用」されていることのみならず、「管理規約で予定する『管理の範囲内』で使用」されていることを要するとの独自の判断基準を設け、本件マンションは、本件GHが存在することにより、マンション全体が「特定防火対象物」となり、その結果、建物全体に消防設備を設置しなければならなくなり数千万円もの負担が及ぶ可能性や、防火対象物点検等の金銭上・手続き上の負担が生じるといった将来の抽象的な可能性から、管理規約で予定された「管理の範囲外」であるとして、「住宅として使用」することに該当しないと、管理規約12条1項に違反する行為は、共同の利益に反する行為に該当するか否かの考慮要素として重視されるべきであるなどとして、共同利益背反性を認定した。そして、本件GH事業停止要請や退去要請決議は、「障害者グループホームであること」ではなく「管理規約に違反すること」を理由とするものであるから、障害を理由とする差別に該当しないとした。

3. おおさかこうとうさいばんしょだい 4 民事部 さかもとまさるさいばんしょう れいわ ねん がつ にちわかい ほんわかい
大阪高等裁判所第4民事部（阪本勝裁判長 令和6年7月1日和解（本和解）

(1) 被告は、直ちに控訴し、控訴審では原判決の各争点を洗い直すべく2年にわたり審理が重ねられた。

被告からは、原判決が抽象的な可能性として認めた建物全体に消防設備を設置しなければならなくなる可能性はほぼないことや、求められる点検等の具体的な負担は軽微なものにすぎないことを立証し、住民全体にとって過重な負担にはならないにも関わらず退居を求めることは不当な差別であたることを反論してきた。

こうした審理をふまえ、大阪高裁は、双方に対し、原判決とは異なる法的見解を示した上で、和解勧告をした。

即ち、大阪高裁は、本件管理規約12条1項にいう「住宅として使用する」に該当するか否かは、あくまで「生活の本拠として使用」されているか否かによって判断すべきであり、「管理規約で予定されている『管理の範囲内』にあること」も要件とする根拠はないとの見解を示した。その上で、本件GHは、利用者の「生活の本拠」として使用されているから、本件管理規約12条1項に違反せず、かつ「共同の利益に反する行為」にも該当するとはいえないとした。

裁判所が、上記の見解を踏まえ、「地域共生社会の実現により障害の有無にかかわらず多様性を認め合いながら地域で共に生活することを目指すとする障害者基本法の基本理念と、消防法令の遵守による防火、防災が、相反するものであってはならず、当事者双方の相互理解と協力の下に安定的な解決を図る」ことが必要であるとして双方に対し強く和解勧告を行った。

これを受け、両当事者が真摯な検討を行い、マンション管理組合において和解の趣旨を理解いただき、本件GHが今後も存続することを前提に、今後の新たな障害者グループホームとしての使用も可能となるよう、管理規約等の改正する臨時総会を開催され、マンション住民の承認を得た上で、今般、和解が成立するに至ったものである。

- (2) 本和解では、大阪高裁の上記法見解が前文において明確に示された上で、①双方当事者が、地域共生社会の実現により障害の有無にかかわらず多様性を認め合いながら地域で共に生活することを目指す障害者基本法の基本理念を共有し、障害者グループホームが障害者の地域生活を支える住宅であることを確認するとともに、②共同住宅において消防法令等の遵守が区分所有者らの共同の利益のために重要であること、③本件GHとしての使用が、専用部分を住宅として使用するものであり、消防法令にも適合して本件管理規約に違反するものでないことを相互に確認し、④今後も本件GHを含む本件マンションが消防法令等に適合するべく相互理解と協力関係の構築に努めるものとした。

4. 本和解の意義

本和解は、双方当事者及び裁判所が、障害の有無にかかわらず多様性を認め合いながら地域で共に生活することを目指す障害者基本法の基本理念を共有し、障害者グループホームが障害者の地域生活を支える「住宅」であることを確認した上で、本件GHに入居している障害のある方々が引き続き安心して生活することを保障するとともに、管理規約の改正と細則の新設により、今後新たに障害者グループとして使用する場合の手続と消防法上の対応への相互協力を定め、将来にわたり安定した建設的対話の環境を整備することとした本和解を高く評価するものである。

そして、本裁判で問題となった管理規約の条項は、広く全国各地の共同住宅で用いられているものと同様である。本和解を前提とすれば、本件マンションに限らず、他の共同住宅においても障害者グループホームとしての使用が管理規約に違反するものではなく、むしろ障害者グループホームが共同住宅内に存在することは地域共生社会を体现していることになる。

加えて、消防法規の各種規制について、マンション管理組合と障害者グループホームが建設的対話により、「住宅としての使用」を継続するための協力の一方策を、規約改正等により示した創造的な和解である。

本件事案に限らず、消防規制を理由に共同住宅から障害者グループホームが退去を求められる事例が各地で散見される中、本和解は、今後、全国各地の共同住宅において、地域共生社会の理念のもと、管理組合と障害者グループホームが建設的対話を重ねることにより、障害者グループホームが発展していくための大きな指針を示すものである。

それとともに、本件訴訟の契機となった、障害者グループホームの生活の場を脅かす現行の消防規制を改正し、共同住宅内の障害者グループホームの実情に即したものとすることも、国及び地方自治体に課された重要な課題である。

本弁護団としても、障害者基本法の理念を踏まえ、障害者グループホーム入居者らの生活保障のため、引き続き力を尽くしていく所存である。

バリアフリー法施行令が改正されました 25年7月施行

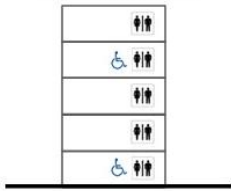
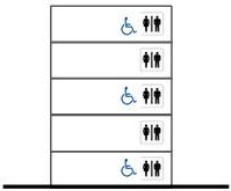
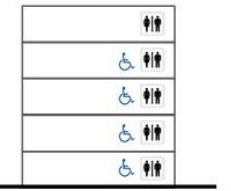
○車椅子トイレを原則、各階ごとに設置するように義務化 (文責 堀)

これまで、建築物につき1か所以上の車椅子トイレ設けることが義務基準でしたが、各階ごとに設けることが義務化されます。ただし、1フロアの面積が著しく小さなものや、大きなものについて、告示で別途基準を示すことになっています。

(※告示内容は別途パブコメが予定されている。以下はワーキングなどで示された事例)

◆ワンフロアの面積が小さい場合




床面積が1,000㎡未満の階を有する場合は、それらの階の床面積の合計が1,000㎡に達することにより1以上の車椅子トイレを設ける。

	ケース①	ケース②	ケース③
便所のある階のイメージ	400～599.8㎡/階 	600～799.8㎡/階 	800～999.8㎡/階 
階数	地上5階	地上5階	地上5階
延べ床面積	2,000～2,999㎡	3,000～3,999㎡	4,000～4,999㎡
便所のある階の数	5	5	5
建築物に設置する車椅子使用者用便房の数	2	3	4

◆ワンフロアの面積が大きい場合

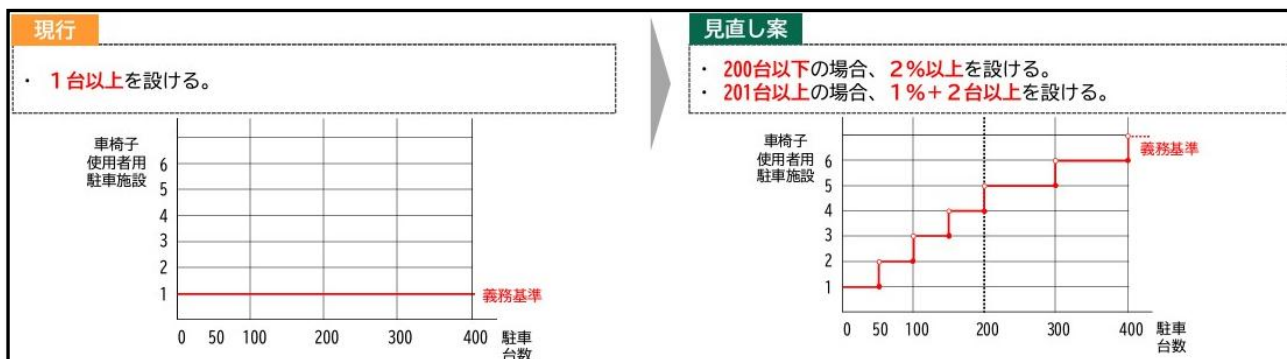
床面積が10,000㎡超の階を有する場合は、当該階に2以上の車椅子トイレを設ける。

ただし、床面積が40,000㎡超の階にあっては、当該床面積を20,000㎡で割った数以上設ける。

	ケース④	ケース⑤	ケース⑥
便所のある階のイメージ	30,000㎡/階 	50,000㎡/階 	70,000㎡/階 
階数	地上3階	地上3階	地上3階
延べ床面積	90,000㎡	150,000㎡	210,000㎡
当該階の便所の数	3	4	4
当該階に設置する車椅子使用者用便房の数	2	3	4

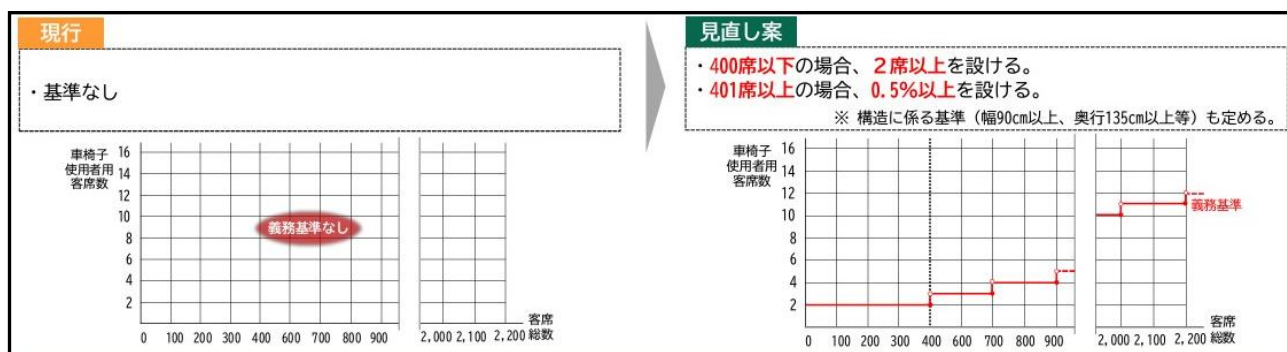
○ 車椅子用駐車場の規模に応じて設置するように義務化

これまで、駐車場につき1か所以上の車椅子対応の駐車場を設けることが義務基準でしたが、駐車場の規模に応じて設置義務が定められました。



○ スタジアムや劇場の車椅子席の設置の義務化の創設

これまでは、車椅子席については、誘導基準しかなく、義務基準は各都道府県の条例に委任されていました(大阪府福まち条例では規定なし)。今回、初めて、バリアフリー法の義務基準が創設されました。



大阪府福祉のまちづくり条例の改正も議論されています

今年度は、大阪府福祉のまちづくり条例の改正に向けて、まちづくり審議会と部会で議論が進められています。

◆ 車椅子トイレの設置基準は大阪府の地域実情を十分に踏まえること

バリアフリー法の改正を受けて、大阪府福祉のまちづくり条例の規定をどうするか検討が必要です。大阪府では、飲食店などは対象建築物の範囲を条例で200m以上に引き上げています。また、大阪府はとりわけ重度障害者が地域で生活しています。大阪府の地域実情を踏まえて、検討してほしいです。

◆ 車椅子トイレの介護シートの設置基準の検討

現行の条例では、10,000 m以上の建築物に介護シートの設置が義務付けられていますが、あまりにも大規模な建築物に限られているので、対象建築物の面積を下げる必要があります。

また、1以上の設置に限るのでなく、建物の規模に応じた設置基準を検討するべきです。

ベッドの規定も、現行は長さ120 cm以上のものとなっており、小さすぎます。せめて、150 cm以上は必要です。ベッドの有無の提示も義務化が必要でないかという意見を言っています。

(24年6月11日大阪府福祉のまちづくり条例施行状況調査検討部会資料より抜粋)

個別項目① トイレ（大人用介護ベッド）

1-1 大人用介護ベッドの設置数を増やす（設置を要する規模の見直し）

■検討の方向性(案)

- 府内の大規模店舗等の大人用介護ベッドの普及度合や、便房内のスペースに与える物理的な影響を精査し、条例に規定している基準の見直しを検討

○他の自治体における条例(法委任条例)の状況

	大阪府	練馬区	鳥取県	
用途	全ての特別特定建築物	全ての特別特定建築物	劇場、集会場、物販店、ホテル、 体育館、遊技場、博物館	特別支援学校、 病院、保健所等の官庁署施設
対象規模	10,000㎡以上	5,000㎡以上	1,000㎡以上	0㎡以上

1-2 使いやすい大人用介護ベッドを増やす（長さに係る基準の見直し）

【条例基準(案)】

ベッドの長さ120cm以上 ⇒ 150cm以上 に見直し

◆スタジアム、劇場の車椅子席の設置基準について

個別項目② 劇場等における車椅子使用者用客席

2-1 車椅子使用者用客席数を着実に増やす（政令改正に併せて条例基準(設置数に係る基準)を整理）

■検討の方向性(案)

- 車椅子使用者用客席数の基準が政令に位置付けられる予定。これに伴い、劇場等において、客席総数に応じて車椅子使用者用客席の設置が義務化される（令和7年度施行予定）
- 大阪府では、従来より「大阪府建築基準法施行条例」において、車椅子使用者用客席の設置を義務付けてきたことから、今般の政令改正を契機に当該規定を削除し、バリアフリー法及び福祉のまちづくり条例に基づく基準として整理し、一本化を図ることを検討する

○大阪府建築基準法施行条例における現行基準

現行の条例基準
(建築基準法施行条例
第19条の2)

○次の数以上の車椅子使用者用客席を設置すること

客席総数が

100席以下 ⇒ 1席以上

101～400席 ⇒ 2席以上

401席以上 ⇒ 2席+200席ごとに1を加えた席以上

○義務化される対象建築物の用途・規模

用途	政令案(全国)	府福祉のまちづくり条例
劇場、観覧場、映画館、 演芸場	2,000㎡以上	500㎡以上
集会場、公会堂		全て

車椅子席数では、現状の建築基準法施行条例を廃止一本化するにあたり、100席以下も2以上と引き上げし、対象規模は、国より引き下げられることを検討されている。

車椅子席を設置する場合の席の定義の見直しを行う場合には、介護者席を横に設置できるように基準化するように求めています。（現行の建築基準法施行条例では幅85cm、奥行き120cm）

また、見えない席は意味がないので、サイトラインの確保、選択できるように、垂直方向、水平方向に分散配置して、選択できるような基準も織り込むべきだと主張しています。（国の法改正の動向も見て、来年度以降も引き続き検討するように言っています。）

ジル ぜんこくじりつせいかつ きょうぎかい ぜんこく さんか JIL(全国自立生活センター協議会)全国セミナーに参加しました だつしせつ ちいきいこう いまいちどほんき かんが メインテーマ「脱施設・地域移行を今一度本気で考えよう！」

6月25日～27日@蒲田 ちゅうぶから全国セミナーに東、松倉、池田、堀が参加しました。

あずまよし み
(東佳美)

こくれん しんさー してき うけた「だつしせつ」と「インクルーシブ教育」。今回のJILセミナーのテーマは「だつしせつ ちいきいこう いまいちどほんき かんが」でした。

インクルーシブ教育に関しては、今回も 1日目の最後に登壇させてもらい、豊中市にある南桜塚小学校へ視察に行った報告をさせていただきました。同じ JIEP のメンバーからはイタリアの報告、そして南桜塚小学校の橋本校長先生の熱い思いをお伝えできて良かったなと思います。



もっと頑張らなあかんやんって気づかされた

わたくし いちばんいんしやう のこ にちめ シーアイエル すく し せだい む いまわたくし
私が一番印象に残っているコマは 3日目の「CILのピンチを救え！次世代に向けて今私たちができること」です。私は現在32歳で、CILとの関わり年数でいえば 12年ほどになります。いつの間にかちゅうぶでも「中堅」と言われる年齢層に差し掛かり、無駄に年齢だけ重ねているような気もして、もう少ししっかりしないといけないな、と感じる日々です。

このコマはそんな私にとって「ほら、やっぱりあんたがもっと頑張らなあかんやん」と気づかされたコマでした。若い当事者がなぜCILと繋がれないのか、その原因の考察がどれも分かりやすく、自分が 20代だったときに感じていたこともたくさんあり、共感できる部分も多かったです。

「自分もこうだったけど、CILと出会えて良かったよ」と、「バトンを受け取るためのために今から私たちができることを考えていかないといけないんだよ」と、後輩たちに話していくことが何よりも大事なんだと思いました。一緒に活動できる仲間を増やしていくことで、ひいてはそれが自分にとってかけがえのない宝物になっていくのだと思います。

社会を変えるという目的は同じ！！

しゃかい か を変えていくためには、いろんな方法があると思います。ちいき で、みぢか なところから「社会の中に私たちが生きていること」を伝えていくことも、国に 私たちの声を直接届けてくれる方との関係性を築いていくことも、両方なくてはならないし、「どっちが大事なのか」という問題ではなく、両輪で運動をしていく時代のフェーズに入ってきてるんだと感じています。

わたくし しゃかい か を変える 目的は同じ、私たちは「仲間」なはずだから、話し合いを重ねて分かり合っていきたいと思いました。私たち世代もバトンを受け継ぐときまでに、しっかりと自分たちなりに考えて、地に足つけて頑張っていきたいです。

あらた こんかい のテーマである「だつしせつ ちいきいこう いまいちどほんき かんが」考えるために、私が、私たちが何をすべきか、日々、日常の中で、みんなで対話しながら考えていきたいと強く思った 3日間でした。ありがとうございました。

(赤おに 松倉)

印象に残ったのはパンジーメディアの映画「大空へはばたこう～自立への挑戦～」

とても学びの多い時間でした。

特に印象に残っているのはセミナー1日目のパンジーメディアの映画です。
タイトルは「大空へはばたこう～自立への挑戦～」です。

※パンジーメディアとは、東大阪にある社会福祉法人創思苑(そうしえん)という団体が運営しているパンジーという生活介護事業所のメンバーが中心となって、知的障害者が発信する日本で初めてのインターネット放送をしているところです。1か月に1回WEB番組「きぼうのつばさ」を配信しています。



施設での生活 ドラえもんに助けてほしいと思った

いつもぬいぐるみのドラえもんと一緒にいる有光さん。「小学6年生の時に知的障害者のための施設に入所しました。」「施設では叱られたり、殴られたりしました。やめてとは言えませんでした。」と本人の話が始まり、小さい時にテレビでドラえもんを見ていたという話が続きます。

「僕にもドラえもんがいたら…と、思った。」そう思った理由はつらい施設での生活にありました。ドラえもんに助けて欲しいと思ったそうです。大人数での集団生活、職員による暴力、居場所のなさ。家庭的な環境とはかけ離れている場所で暮らすことは本当に苦しいことと思います。「20歳の時にお母さんからドラえもんのぬいぐるみを買ってもらい、嬉しかった。」と笑顔で話されていました。それから作業時や家の中でも、有光さんは傍らにずっとドラえもんを置いています。

映像の中の本人らの言葉が頭を離れません。

それぞれの人生があるはず。しかし施設に入って職員の対応のひどさからトラウマを抱えたり…

そんな中でも自立に向けて、地域での1人暮らしに向けて、自分らしく生きるために希望を見出そうとしているのを感じました。

どんなに重い障害があっても地域で暮らすこと

スウェーデンでは 2000年に入所施設を閉鎖したと聞きました。日本にも「施設閉所」となる日はくるのかと思います。相模原殺傷事件が起きた津久井やまゆり園は建て替えをしたといいます。地域移行に進んだ障害者はわずか。残った障害者は再び施設での生活を余儀なくされています。

「どんなに重い障害があっても地域で暮らすこと」

簡単ではない。だけど、Jilという大きな組織があって、全国でつながっている。ノウハウを共有できる。私たちはまだ何かできるはず。まだあきらめていけない。。

ロバート・マーチンさんが言った「私たちは市民です。」という言葉があります。

生まれた場所・住み慣れた場所を、「障害者だから」という理由で遠い施設に行かなければならないのはおかしいです。そしてこのことにみんなが気づかないといけないと思います。

自然の中でとても良い表情

映像の最後。菜嶋さんという男性が山に登り、おにぎりをはうばっていました。気持ちよさそうに草むらで寝転がって、自然の中でとても良い表情をしていました。

(池田和美)

あるべき「顔」の使い分け

JILセミナーに参加するとさまざまな介護者と出会います。今回私は堀さん、東さんのアテンダントとして同行しましたが、他団体のアテンダントのなかには当事者の斜め後ろで、なにも語らず自も合わせず表情も変えずにひっそりと佇む、前世は忍び？伊賀出身？みたいな方もいたりします。そして彼らと一緒にいる当事者は、当然ながら介護者を空気に……とまでいかないけれど、あえて気にしてない感じ。デフォルトが半透明人間で、必要なときに実物として召喚、という感じでしょうか。

かく言う私はというと親譲りのキャラ強で、いつだって池田100%。めちゃくちゃ実物です。そのスタンスはJILセミナーの会場でもバレバレだったのでしょうか、他団体の当事者&半透明ヘルパー勢からの「なんかこいつすげえグイグイくるな」みたいな視線も、ちょっと感じたりしました。

介護者、アテンダント、職員、そして個人としての私……。私には、自分で思っている以上に色々な「顔」があるようです。が、正直なところそれらがどう違うのか、どうあるべきなのか、まだよくわかっていません。

いつだって池田100%の私は、きっとこの先も体当たりで沢山やらかしてはそのたびに反省して「貝になりたい……」とかブツブツ呟きながらあるべき「顔」を探っていくのでしょうか。我ながら新人っぽい課題ですが、結局のところどう足掻いても自分以上にはなれないことに腹をくくって、一歩ずつ着実に学んでいきたいなと心底！痛感した！！JILセミナーでした！！(急なフォルテシモ)。



(堀 篤子)

脱施設に向けて今こそ法改正、制度政策へ意見反映するとき

ちゅうぶに就職して4年、初めての全国セミナーだった。脱施設がメインテーマ、JIL、DPI、ピープルファースト、手をつなぐ育成会の4団体が連名で、全国で上映会を展開し脱施設の機運を盛り上げるという企画のキックオフ会だった。総括所見で脱施設・地域移行が指摘されているのに、何も変わらないなんてありえない、まさに、今こそ、機運を盛り上げ、障害者基本法などの法改正、制度政策への意見反映を確実なものにしていく重要な転換点とすべき時だと思い強くした。

多様な人が参加できるJILへの取り組み

また、女性リーダープロジェクトの交流会や「あなたは思う？多様な人たちと共に自立生活運動を進めるには？」の取り組みはとてもインパクトがあった。女性障害者などの複合差別、多様性の問題は日々感じていることを言語化してアサーティブに共有することがとても大事だと思った。

色んな障害者と出会い、もっと語り合いたい

JILの総会はとても波乱含みだった。かなり以前から、ピアカウンセリングやILP運動には強いあこがれをもってきて、地域で一人ひとりの障害者の思いを受け止めて運動を積み上げていく重要性を感じてきた。そういう意味では、色々な論点があり、運動に一生懸命であるからこそ、想いがいっぱい詰まっているのだと思うが、どうか、私が遠くからずっと懂れてきた優しく、互いをリスペクトし合うJILでいてほしいと思う。

JIL参加を機にこれから色々な障害者と出会い語り合いたい。



オールジェンダートイレ調査^{ちょうさ}をしました！

新設Cチーム企画^{しんせつしー きかく} 濱崎はるか^{はまさき} (ちゅうぶ 障害者活動センター^{しょうがいしゃかつどう} 赤おに^{あか} スタッフ 濱崎遥^{はまさきはるか})

調査^{ちょうさ}したトイレの数^{かず}……………158^{しよ} か所

調査^{ちょうさ}に参加^{さんか}した人の数^{ひと}……15^{かす} 人^{にん}

調査^{ちょうさ}した期間^{きかん}……………5月1日^{がつ}～6月13日^{にち} (継続中^{けいぞくちゅう})

6月14日時点^{がつ にちじてん}で
梅田地区^{うめだちく}118
難波地区^{なんばちく}40



現在は、京橋地区^{げんざい きやうばしちく}の調査を進めています。スマートフォン^{すず}を持っていれば参加者^{さんかしや}になることができます。この図は梅田地区^{うめだちく}の東側を中心に調査したトイレ^{ぶんるい}を4分類してマッピングしたものです。

どうやって調査^{ちょうさ}に参加^{さんか}した人^{ひと}を集めたか？

「セクマイ障害者ウエキチC h.」のウエキチさん、知人^{ちじん}や協力団体^{きやうりくたい}などを通じて声かけをしました。調査^{ちょうさ}の性質上^{せいしつじやう}、信頼関係^{しんらいかんけい}や連絡^{れんらく}のとりやすさなどの理由^{りゆう}で、SNSでは公開募集^{えきえいぼくしゆ}していません。

新設Cチーム企画^{しんせつしー きかく}って何？

「いろんな人^{ひと}が居て当たり前^あ」な空間^{くうかん}は、なんだか、みんな気持ちイイ。」をコンセプトに、2007年^{ねん}から大阪^{おおさか}を拠点^{きょてん}として、SOGIに関するワークショップ^{そじかん}の開発実践^{かいはつじっせん}、講演^{こうえん}・研修会^{けんしゅうかい}、行政^{ぎやうせい}への講師派遣^{こうしはけん}、派遣^{はけん}講師^{こうし}の育成^{いくせい}、障害^{しょうがい}のあるLGBTQ+に関する取組^{くみ}み、海外資料^{かいがいしりよう}の翻訳^{ほんやく}などに取り組んでいます。

どんなトイレ^どが使^{つか}いにくい？

男^{おとこ}か女^{おんな}かの性別二元論^{せいべつにげんろん}が前提^{ぜんてい}であることで、LGBTQ+^{えるじーびーていーきゅーぶらす}だけでなく、多様なSOGIESC^{たよう そじえすく}の人^{ひと}が使^{つか}いにくいトイレがあります。たとえば、男女別^{だんじょべつ}に分かれた空間^{くうかん}しかないトイレ⁽¹⁾や、ピクトグラム^{ピクトグラム}のデザイン^{デザイン}で使^{つか}いにくいトイレ⁽²⁾などがあります。

(1) グランフロント大阪南館B1階^{おおさかみなみかん}、2階^{かい}など

(2) サウスゲートビルディング3階^{かい}など

なぜこの規模^{きぼ}で調査^{ちょうさ}しようと思ったのか？

2024年^{ねん}3月1日^{がつ にち}の尾上^{おのうえ}さんの「梅田地区^{うめだちく}、難波^{なんば}地区^{ちく}、京橋地区^{きやうばしちく}の重要^{じゅうよう}な課題^{かだい}」(全24ページ)の資料説明^{しりようせつめい}を聞いたことです。地区^{ちく}が広いからって諦^{あきら}めないこと^{たいせつ}の大切^しさを知りました。

おおさかしきほんこうそう ちく じっし 大阪市基本構想の地区ワークショップ実施されます

ちく かだい なんば地区の課題

●なんば地区はどんな街か？

大阪と言えば、食い倒れ、お笑い…。大阪らしいごちゃごちゃした賑やかな観光地。大阪は梅田を中心としたキタ、難波心斎橋などのミナミが繁華街。地下街も東西に延びるなんばウォーク（旧、虹の街）を中心に発達している。

交通機関としては地下鉄（メトロ）は御堂筋線（南北）、四つ橋線（南北）、千日前線（東西）が走り、私鉄では近鉄、阪神（今は相互乗り入れ）

が千日前線と並行して走り、西側にはＪＲ難波駅（旧、湊町駅）があり、O-CATビルからは関西空港行のバスが出ています。南側は南海があり、関空行の特急ラピートが走っています。キタ

（梅田）は大阪駅周辺の大きなビルが中心のイメージですが、難波は道頓堀、心斎橋筋など商店街が中心で、ぶらぶら歩く街イメージ。グリコの看板のある戎橋の周辺の川沿いのとんぼりリバーウォークもバリアフリーで両岸とも車いすで歩けます。



基本構想のエリアとしては北側の心斎橋近くにはアメリカ村、南東側にはでんでんタウン、最近拡張されたエリアとしてはかつて1900年代に野球場があった跡地にできた、なんばパークスがさらに南側に延び、なんばパークスサウスとなり、高島屋のとなりにスカイオができたり、旧歌舞伎座がホテルになったりしている。また高島屋とマルイの間の道路は、2023年末より「なんば広場」として車が入らない空間となり、さらにでんでんタウン側に拡張工事が進んでいます。さらに将来的には新今宮駅、ＪＲ難波駅と大阪駅をつなぐ南北のなにわ筋線も計画されており、難波西エリアが更に変わっていくことになります。

ーバリアフリー的に大きく改善されたことー

●地下街（地下鉄）⇔高島屋（南海）との通路がスロープ化され、バリアフリーになりました。

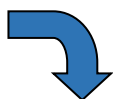
これまで地下鉄・近鉄と南海電車の乗り換え経路は健常者は階段ルート（エスカレーターあり）で、車いす利用者などは少し遠回りするエレベータールートで雨に濡れることもありました。コロナ禍の2020年3月の工事で階段部分がスロープ化しました。南海改札の3階に向かうエレベーターもかなり分かりやすくなりました。



スロープ化でとてもスムーズ。最後のエレベーターが11人乗りでちょっとしょぼい

●エレベーター表示が改善されています。

なんばの特徴の一つは地下街と地上の連絡エレベーターがすべて民間ビルの中にあるということ。エレベーター設置のために大阪市が確保できる土地自体がないためですが、大切なのは表示です。ビルの表側にエレベーター表示がないとどのビルにエレベーターがあるのかはまずわかりません。またB1、B2のどちらが地下鉄連絡階なのかの表示も必須です。階段は見たらわかるのですが、エレベーターは隠れた場所にあるのです。障害者団体の働き掛けもあり、いくつかのビルで改善されています。下の表示は地下街から更に下にある近鉄難波駅のエレベーター表示です。ここには階段とエスカレーターしかなく、エレベーターは280メートルも先なので、表示がないとまず分かりません。駅員も階段の下なので訊けません。改札は東と西があり、道頓堀に近い東側にはエレベーターないので迷う人が多かったのですが、ここも改善されました。



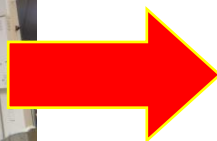
近鉄西改札エレベーターを出た床面

エレベーター表示が劇的に改善！



地下街中央エリア。近鉄東改札の階段を上ったところ。千日前線案内はない。

●ラウンドワンの改善例



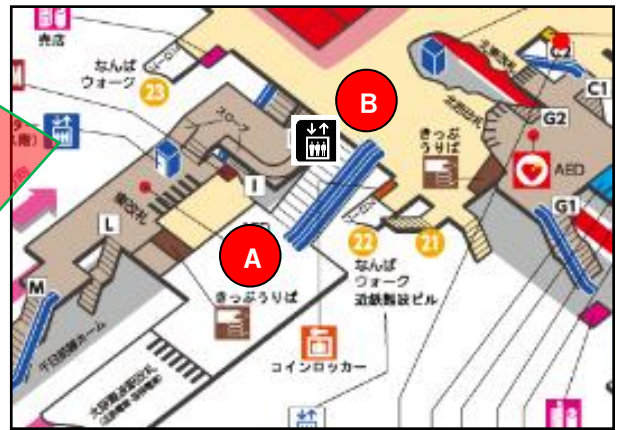
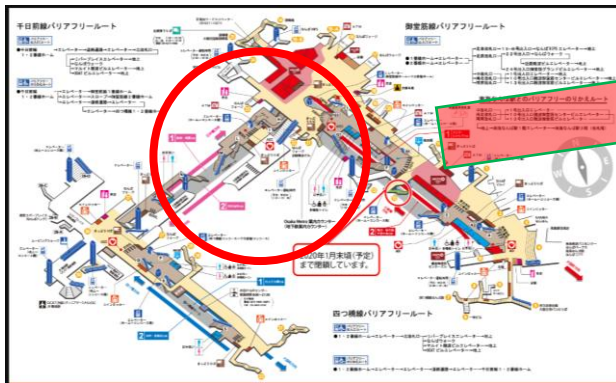
難波駅と日本橋駅の間に地上から地下への階段はたくさんありますが、エレベーターはラウンドワンとビックカメラのみ。ラウンドワンのエレベーターは地下街からはわかりやすく貴重。ただ地上に案内サインがないので通り過ぎていました。が、分かりやすい案内が出来ました。ビル内には4基エレベーターがありますが、左端の1基のみが連絡しています。B1、B2ではなくBM階。4基あるエレベーターの左端が連絡エレベーターであること、BMが連絡階であることの表示はありますが、少し小さい。また地上も反対向きに歩くと表示がないので、もう少し改善が必要です。



のこ おお かだい —残された大きな課題—

●地下街(なんばウォーク)⇄メトロ千日前線東改札&近鉄東改札をつなぐエレベーターを設置してほしい。

- 千日前線、近鉄とも西側(四つ橋線側)には地下街連絡エレベーターがありますが、利用の多い東側(道頓堀、南海側)には階段、エスカレーターのみです。東側にエレベーターがあれば健常者と同じルートとなります。エレベーター設置のためのスペースはあるはずです。ここにエレベーターがないため千日前線利用者はいったん御堂筋線ホームを通る必要があります、混乱してしまいます。
- エレベーター設置までは案内表示が非常に重要ですが、地下鉄千日前線側、地下街側とも東改札側にはなぜか表示がまったくなく、初めての人には分かりようがありません。近鉄側の表示はあるので、千日前線の表示もすべきです。



- A地点(近鉄東改札、千日前線改札)とB地点(御堂筋線北改札、なんばウォークの中心点)への移動。健常者なら30秒程度。車いす利用だと10分程度はかかります。ちなみに、地下街がB1(地下1階)、地下鉄御堂筋線ホームがB2、千日前線・近鉄線改札がB3、各ホームはB4という構造です。

●地上と地下街との連絡エレベーターが分かりにくい。

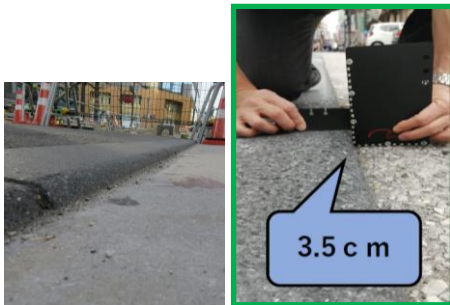
- このエリアの特徴は地下街連絡エレベーターがほとんど民間ビルを活用している点にあります。エレベーターはビル内にあるため特に地上ではどこにエレベーターがあるのか分かりにくい。表示については個々のビル側の努力で改善されていますが、統一的な改善ではないため、改善が不十分な点がたくさん残っています。
- 2018年当時、大阪市計画調整局と障害者団体で各ビルに表示改善を働きかけた経過がありますが、各ビルからは、大阪市としての統一的な仕組みを求める声が多数でした。今回の基本構想の見直しはまさに統一的な案内表示のための良い機会です。



—今回の見直しで、新たに出て来た課題として—

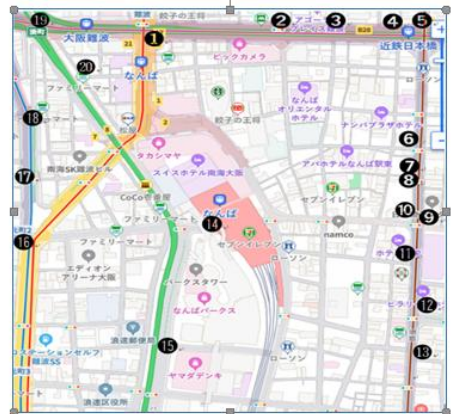
●3センチなど、危険な歩道の段差を無くしてほしい。

御堂筋等、新しく歩道工事をしている場所でも3cm前後の段差があります。実際の段差は0cm～4cmとバラバラ。2.5cmを超えると転倒の危険性が高く、首への衝撃も大きい。2.5cmを超える段差は御堂筋（なんば駅～心斎橋駅間）で10か所。なんば駅南側でも20か所。現在、大阪市の歩道段差ルールについては他県の例も参考に見直しが始まっています。



はり重・吉野家前

この問題は2003年当時にはあまり問題にはなっていなかった



たようです。古い歩道段差は1cm基準のものが多く、国の2cmルールを大阪でも取り入れたものの、実際の工事では2cmを超えるものが多く、特にここ数年の工事で大きな段差が目立つようになっていいます。兵庫県方式など、視覚障害者にも車道歩道の違いが分かりやすく、かつ、車いす利用者等にもショックの少ない方式を導入していく良い機会です。

●なんば広場の舞台にスロープがないのは残念！！

高島屋とマルイの間に「なんば広場」ができ、歩行者空間となりました。西側に階段状の舞台ができましたが4面とも階段のみ。新しい難波を象徴する場所であり、構造的にもスロープは十分可能なので検討していただきたい。普段は椅子代わりに使われていますが、イベント時は舞台にもなる場所です。



2023年11月25日オープン企画チラシより

●新しいバリアフリートイレが障害者には使えない。

- ・難波では新しい商業施設、ホテルが建てられています。見た目は立派ですが、車いす利用者などには使いにくいトイレも増えています。大阪市の基本構想の見直しでは整備計画の対象外となりますが、実際の利用において大きな課題です。

1. ドアが止まらない！？

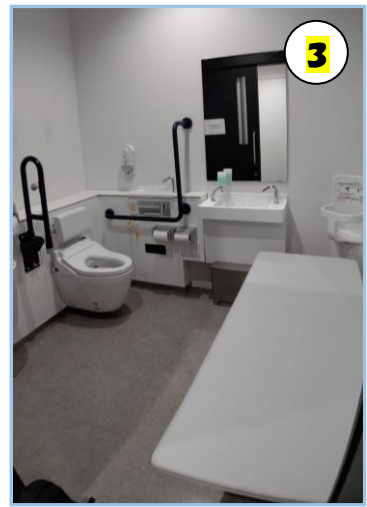
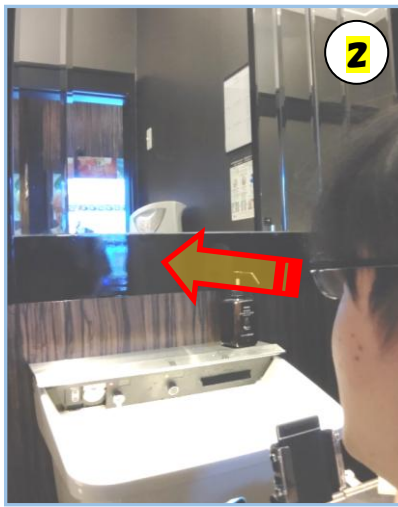
手動ドアではドアを開けた時にいったん止まらなると、車いす利用者単独で出入りが出来なくなります。建築基準法との関係で天井からドア上部が50cm必要という規定が関係するようですが、実際に調査してみると法的な問題と無関係な気がします。

2. 鏡が高すぎて車いすからは見えない！？

車いすでの目線は110cm程度。でも120cm以上の高さの鏡がなぜか増えています。

3. 大人用介護ベッドが増えています、どこにあるか分からない！？

- 1 大人用介護ベッド（ユニバーサルシート）が設置されているトイレが増えていきます。難波エリアで約90か所のバリアフリートイレのうち、21か所に設置されています。着替えやおむつ交換などで使う人が増えています。このベッドがあるから外出できるという声をよく聞きます。ただ残念なのは表示がないこと。ビルのフロアマップとトイレ前に表示が必要です。せっかくあるのにあるかどうか分からないのはもったいなさすぎます。



南海は3階改札が非常に使いやすくなっていますが、パークス連絡階の2階改札内は階段のみで3階へのエレベーター表示も分かりにくい等も指摘されています。エレベーター設置、案内表示、歩道段差、点字ブロック敷設、音響式信号など他のエリアでも同じような問題があります。大阪は連絡エレベーターについては他都市と比べてもたくさん設置されています。ただ階段のような統一した番号がなく「どのエレベーター？」が分かりにくく、「どこに向かうエレベーター？」の表示もあまりないのが実情です。

基本構想では、会議や実際の街歩きを経て多くの課題が出され、行政が整備計画を作成します。すぐに達成できそうなこと、時間がかかることがあります。今回は5年後に見直すこととなっています。今回出された課題がどうなっているのか継続してチェックし、更に改善するサイクルが重要です。大阪のバリアフリーをみんなで進めていきましょう。（石田）

いくわしょうがっこう ねんせい しゅわ ゆび も じ おし 育和小学校4年生に手話と指文字を教えました！ がつ にち 6月6日



赤おにの松倉です。社会福祉協議会の依頼で、講演と手話と指文字を子どもたちに教えました。

東住吉区の手話サークル「ふれあい」と一緒に教える初めての体験！

「子どもたちは楽しんでくれるかな？」「指文字を覚えてもらえるかな？」と、楽しみと同じくらい不安もあったのですが、全然大丈夫でした！！

子どもたちの事前学習で、なんと！ほとんどの子

どもが自分の名前を指文字で表せていました！

「嬉しい！」の一言に尽きます。子どもたちは覚えるのが早い！間違っているけど、「こうだよ」と言いながら手話の手の動きを伝えると、あっという間に手話を習得します。

質問ももらいました。

「朝起きるときは目覚まし時計の音が聞こえないよね？どうしてるの？」と男の子の質問。

ちゅうぶの職員も私が朝どうやって起きているのか知らない人は多いかもしれません。目覚まし時計の音は出ません。7時にセットしたら時計が振動するようになっています。

家に来客があって、インターフォンを押してもらおうと、部屋の中のランプが光って誰かが訪ねてきたと気づくことができます。1人暮らしをしている私の家の中に、様々な工夫があることを子どもたちに知ってもらうことができて良かったです。

コロナ禍で誰もがマスクをしていたとき、どこに行っても皆の口元が見えず、何を言われているのか不安で仕方なかったこと、みんなの話に入れず寂しい思いをしたこと。聴こえないことの孤独はそう簡単に伝えるのは難しいし、悲壮感にあふれた感じで伝えたいわけでもない。。伝え方については、毎回学校に行く前に悩みます。

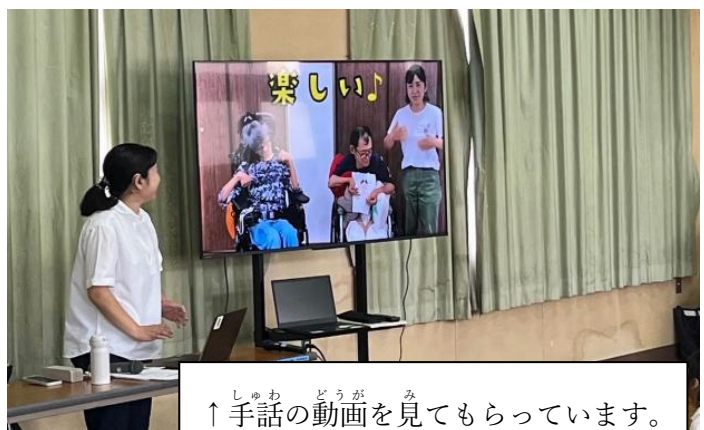
「きこえないってどういうこと？」という今回のテーマを子どもたち1人1人に考えて欲しい。想像してみたい。そういった思いで今回の講演を準備しました。

「当事者に会えて良かった」、「指文字や手話を体験できて良かった」という声を学校のほうからももらいました。

こういった声がある限り、私は当事者として学校に出向き、学校の子供たちとの交流を続けたいと思います。

それにしても、ドラマの影響力はすごい！！最近、「プリン」という手話なら知っているよ！」という人から言われます(笑)

(文責：松倉)



↑手話の動画を見てもらっています。

くわづ 桑津っ子フェスティバルに参加してきました



桑津小学校とは2013年ごろから交流があり、いわゆる文化祭のようなお祭りに参加させて頂いています。子供たちが各教室でゲームを準備して「お店」を作っています。和紙染めもその一つで、子供たちが準備や案内など沢山協力してくれました。今年は5/30(金)開催され、私たちはお店を回ったり、一緒に和紙染めをしたりして子どもたちと交流してきました。テーマは「楽しすぎて止まらない！いや、止められない」だったそうです。テーマ通り楽しんでできました！参加したメンバーの感想を紹介します。



中村さん

去年みたいな大雨じゃなくて良かった良かった！始めの挨拶は少し緊張したけどうまく言えて嬉しかった。和紙染め体験はスタッフの児童の子がテキパキ動いてくれて「ありがと〜」コロナ禍で初めて和紙染め体験する子もいた！また、桑津っ子フェスだけではなく、色々、給食交流や交流もしたいと思った今度も楽しみたいと思った。



渡海さん

毎年、呼んでいただきありがたいと思います。和紙染めは子どもが毎年上手くなっていることがうれしいですね。出店の方、誰でも出来る出し物を子どもが考えるきっかけがくれたらいいかなと思います。



森園さん

担当の子どもたちが和紙染めを教えたり、案内や誘導を元気よく、テキパキ動いていたのが印象的でした。子どもたちも体験をやっている時、楽しそうにしている『できた！』っていうときの顔が良かったです。





今村さん

桑津っ子フェスに去年に引き続き参加させてもらいました。桑津小学校の児童は元気で良い子が多い印象です。和紙染の店番の時は、担当の児童が積極的に手伝いをしてくれました。困ってる児童がいたらすぐ手伝いに行ってくれたりと機転の効いたサポートをしてくれました。とても助かりました。そしてどの児童も綺麗に和紙を染めてくれました。去年より児童に和紙染のやり方を説明できたと思います。とても楽しい交流になりました。



眞野さん

去年に引き続き参加しました。去年は子どもたちが話しかけてくれるか？怖がられたりしないか？少し不安だった。今年も朝は心配だったけど、子どもたちが元気にお店やってたり、元気な姿を見てすごく楽しめた。子どもたちなりに工夫してくれて、遊べるように考えてくれたこと嬉しかった。和紙染めもみんな楽しそうで、俺の説明をしっかりと聞いてくれて嬉しかった。和紙染めが出来た時の子どもたちはめっちゃ笑顔だった。来年も参加したいです。

増永さん

生徒さんに教えてよかったです。楽しかった。また行きたいと思いました。いろんな所を回れてよかったです。



コロナ禍以降、2020年～2022年のあいだは交流できていませんでしたが、去年復活しました。期間が空いたので、去年初めて交流する子がほとんどでした。今年、「去年が楽しかったからまた来た！」と覚えてくれている子もいて、関わり続けることが大切なのだなと感じました。今年も呼んでいただき、来年もまた会いましょう！と言葉を交わして帰ってきました。関わり続けていきたいです。

わたしのヘルパー利用体験記

Vol.5(文責:本庄)

(これは発達障害当事者でちゅうぶで働く私が、制度利用につながるまでのお話。サービス開始までの流れ①支給申請→②訪問調査→③区分認定→④計画相談→⑤支給決定→⑥サービス利用の③の区分認定が出たところ。私は精神障害者3級の手帳をとった。)

区分が出てからは早かった。支援計画を立てるために、計画相談の相談支援事業所の人が家に来た。アセスメントというやつだ。でも、いざ「何をヘルパーに頼みたいですか？」と聞かれて、ぱっと思いつかなかった。困っているけど、具体的に何をしてほしいのか、といわれると難しかった。自分でできないことはないうえに、自分でもどう手伝ってほしいのかわからないのだ。アクトおおさかの心理士と、自分が何に困っているか・何をしてほしいのかじっくり整理した。「2歳の息子にまともなご飯を作ってあげたい」「子供のいる部屋を安全にしたい」「家事が終わらず睡眠が安定しない」というところから、「調理」「片付け」「洗濯」など、家事援助の項目っぽいワードに落とし込んで優先順位を作った。助けてほしいと思っていても、何を頼めばいいのかを考えるのはかなりしんどいのが発見だった。毎日ヘルパーをつかう利用者さんを心から尊敬した。

「頑張れば全部自分でできることなのに、なんでヘルパー使いたっておもったのかとか、なんで私が障害者なのかって理解されるだろうか？」雑談まじりにちゅうぶの相談支援(ナビ)の平沼さんに愚痴ったら「サービス担当者会議を開こうか」と提案してくれた。

サービス担当者会議の日、はじめてナビの利用登録をした。いままで相談のような愚痴のような話を、一緒に働く仲間として平沼さんにきいてもらっていたが、この日から晴れて東住吉区民の一利用者となった。名前のなかった関係性に、利用者という関係性が突然できた。野菜のごったに突然「ラトウユ」みたいな立派な名称がついたみたいな気持ちだ。まあ悪くはない。

サービス担当者会議は案外多くなった。アクトおおさかの心理士、計画相談の人、ヘルパー事業所のサビ管とヘルパー、そして平沼さんと私の7人で行われた。ヘルパー事業所の人に会うのはこの日が初めてだった。できあがった支援計画を基に、なぜ私がヘルパーを使いたっておもったのかとか、発達障害とはどういうものなのか、といった話をしてもらった。

できあがった支援計画は「できるように頑張る」「ヘルパーに教えてもらってできるようにする」という言葉が並んでいた。もっと頑張らなきゃいけないなと思っていた矢先、平沼さんがさらっといった。

「頑張る」という言葉が多かったですけど、まあ、でも本人はしんどいからヘルパー利用したいって思ったんだし、気持ちが楽になったとか、レスパイト的な休息的な使い方でもいいんじゃないか。頑張るのは彼女の状態が落ち着いてから、そのあとでいいんじゃないかなと思いました。」

#わたしのヘルパー体験記 B面 はじめてのサービス担当者会議

平沼さんは「えーそんだけおるんなら俺、参加する意味ある？いらんやん」っていったけど、私はおねがいでからそこにいてほしかった。

自分でさえ、支援がいることを受け入れられないでいたのに、初めて会うほかの支援者がなぜわたしがヘルパーを必要としたのか、理解できない中に放り込まれるのだ。他人なんかもっと理解できないだろう。私をしてってくれる人がいてほしかったのだ。自分の支援者会議なのにものすごくヒリヒリした。「この人、本当に支援いる？」と思われながら理由も素性もよくわからない相手の支援計画について話し合っているような気分なのだ。なぜこの人だけ区分がこんなにでてるのか？というような空気感が言葉の端々にある気がした。ヒリヒリした空気の正体はお互いが「よくわからない、よく知らない」ということだ。平沼さんが、私へのまなざしをふわっとさせてくれたのだ。支援者の信頼関係はものすごく重要だ、利用者は自分の弱いところを他人に晒さなければならない。

アクトおおさかで、「発達障害者が、支援を受けることに対しての罪悪感」について話す機会があった。みんな共感してくれた。わたしもヘルパーを使う必要はないはずだった。でも、「お母さん」になってしまって、予定と違って母親の役割を維持するのが難しかった。だから人の力を借りることにしたのだ。

「さばりたいだけちゃうん？」と自答してくる自分自身と何度も話した。子どもと笑える時間が少しでも増えたり、頭を休ませてぼーっとできる瞬間ができたり、自分らしくいられる時間が増えるんなら、人の力を使ってもいいんじゃないか。発達障害というカテゴライズの中に入れないと、自分自身の理屈がつかず苦しくてたまらなかったのでしょうか？私たちは十分苦しんできたんじゃない？自分自身を定義づけるためには、「発達障害」という呼び名がどうしても必要だったんでしょう。

障害がどうかにかかわらず、すべての人が、大なり小なり生きづらさを抱えている。全員望んだら助けてもらえるような世の中になったらいいと思う。そのために、軽度の私をみて「あいつが使えるなら私もヘルパーつかっていいんじゃない…？」と思えるような世の中にしていきたい。もっと助けを求めやすかったら、きっと虐待やネグレクトの件数は減る。私への区分3支給は、「虐待を防ごう、子供は社会で育てよう！」という行政の意気込みだと思う。

この前ヘルパーさんに、子どものお弁当を手伝ってもらった。何をいれていいかわからない。副菜とたこさんウインナーを作り置きしてくれた。こんなに助かるとおもわなかった。当日おにぎりをアンパンマン仕様にする余裕ができた。「おにぎり、アンパンマンでびっくりした！」子供にしてやることが増えた。

人に助けてもらう人生も、そんなに悪くないんじゃないかと、はじめて思えた。

きとみちお へや 木戸通雄の部屋

きとみちお 木戸通雄ストーリー

きとみちお てんのうじ あべのきんぺん たびパート ツー 「木戸通雄の天王寺、阿倍野近辺ぶらり旅PART-2」

きょう まなつ まずは、天井にマックシェイク

きょう まなつ といっても 6月の 12日水曜日AM10時すぎ、車いす地下鉄経路で田辺駅から出発。天王寺駅を降り、朝早くからやっている天井の店に入る。520円のえび天井を食い、まず、最初は、あべのキューズモールに入り、地下1階でイトーヨーカドーのフードコートのマクドナルドでマックシェイクバナナ170円を飲んだ。暑くて、天王寺動物園に行くことはやめた。

さつえいせいこう スリーショット撮影成功！

それから、私達、天王寺あべのきんぺんぶらり旅探検隊のコンビ、木戸と岩見は、アポロビルに向かった。

アポロシネマ映画館のところで映画館のポスターを見た。ポスターではありますが、「あぶない刑事」の映画館用宣伝広告パネルの前で館ひろし、柴田恭平とスリーショットで撮影に成功！！

6月の一番最後の土曜日、6/29 にヘルパーさんとアポロシネマ映画館に「猿の惑星キングダム」を観に来る予定。(ちょっとその予定を考える・・・)

ヘルパーさんとあべのルシアス16階、国産牛肉食べ放題の焼肉屋あぶりやさんと、120分焼肉食べ放題(シニア 60歳から税込み 3443円)でごはんもおかわり、キムチもおかわりする。残念だが、ビビンバは苦手。残念ながら、牛の舌肉タンは入れ歯で食べれないから、一緒に付き添いの介護者に申し、敬遠する予定。腹持ちが良くなったところで、あべのルシアスの専門店か天王寺のGUかユニクロで黒革のベルト、だいたいお店屋さんで 3000円で購入かな・・・。

はしもとかんな しゃんしゅう う ん 橋本環奈ちゃんの写真集が売り切れ！

6/12水曜日木戸と岩見とで、あべのルシアスの天王寺の本屋で、第1回映画「キングダム」に出ていた女優の橋本環奈ちゃん(人気絶頂の喜劇のNHK紅白歌合戦2年連続紅組司会もされ、美人コンテストで優勝し芸能界に入ったとも噂されている)のアイドルグラビア写真集の 1作目はもう完売しました、って・・・。本屋さんの店長さんが。。。



残念で、残念で、あっけにとられました。たくさん本があるにも関わらず、これならもうどこに行っても橋本環奈の写真集は売っていないと予知しました。

たぶん 6月で閉店になる木戸さんとの近所の古本屋BOOK-OFFにいても、もう完売していることだろう。。

第2作目のグラビア写真集にワクワクドキドキ

第2作目の橋本環奈ちゃんのグラビア写真集に期待。それはいつ発売されるか、私は、ワクワクドキドキしています。また 2作目は今年出るとしたら貯金の経済的には今年だったら無理なので、また来年在再来年に橋本環奈にターゲットを置き目標を定めて、2年後かに今度は本屋を調べ予約注文販売してもらおう。読者のみなさん、私の好きなアイドルの趣味の話が長くなりすみません。



能登半島大地震もあり不安定に

単なるシャレの駄洒落ですが、まずはGUのモデルさんにアタックのプロポーズ？

なぜならば、4人の占い師に3年ほど前に61歳で結婚ができる50%と言われたから。

でも、3年ほど前の四柱推命の占い師は、60歳の11月に出会いがあると言っていたが、去年、何も出会いがなかった。今年、父の実家の田舎は不幸にも元旦から能登半島大震災という暗い年明けだった。

自分も1月後半から情緒不安定になり、やたら作業所メンバーから挑発をかけられているというひがしいしきもちがでた。敦賀の方は被害が小さかったと言われ、キレることがかなりあった。メンバーにも何か言われるとすぐ喰ってかかり、すぐ血の気が昇り暴言を吐いた。

このちゅうぶ通信を読まれている読者のみなさん、そして今NPO法人青おに作業所の職員メンバー全員の方に深くお詫びをして謝罪させていただきます。すみませんでした。そして申し訳ございませんでした。

こんな木戸ですが、一時は情緒不安定になり横暴な暴言を吐き、自分なりに61歳といういい歳をした男を許していただけなら、もう一度(生前母は木戸通雄の人生の占いを占い師に見てもらうと、晩婚型、10代20代は何をやってもあかん、30代40代になればしっかりしてくる、歳をとればとるほど木戸通雄の人生と運勢は良くなる、と四柱推命もしくは霊視に言われ続けてきた)60代から第2の人生を出発点スタートラインに戻り、もう一つの結婚運、65歳で結婚を自指したい。(文責 木戸)

しんじん かみむらそら 新人メンバー 上村空くんインタビュー



インタビュアー
やすいゆうま
安井悠馬

この4月から通所されることになったメンバーさんのことをより深く知ってもらうために
今回通所6年目の安井悠馬がインタビューをしました！！

安井:名前と生年月日と血液型を教えてください！

上村:上村空です。平成18年2月16日です。A型です。

安井:趣味は何ですか？

上村:ゲーム、動画編集することです

安井:なんのゲーム？

上村:「グランドセフトオート5」で、僕はその動画をけっこうあげています。

安井:そのゲームを始めたきっかけは？

上村:Youtuberがゲーム実況していて、やりたいと思ったからです

安井:ゲームの中で車も運転できますよね。

上村:詳しくは僕のYoutubeで見てください。聞いてくれたらチャンネル教えます。安井君は？

安井:乃木坂のゲームやっていました。リズムゲームのようなものですが、ゲームから最近では離れたしまいました。Youtubeを始めたきっかけは？

上村:ひまつぶしと、お金を稼ぎたいと思ったから

安井:動画編集はどうやって学んだんですか？

上村:小6から始めて、なんとなくやっていたらできました。

安井:僕も実は電車の動画をあげるYoutubeチャンネルあるんですよ。空君のチャンネルはコメント来ますか？

上村:いいコメントが来ます。いつもコメントくれる人がいます。

安井:Youtubeでめざしている動画ありますか？

上村:実写の動画。実際に車に乗ったりする動画。自転車に乗る動画、散歩する動画も撮りたいです。海沿いの高速道路や峠道を走る動画を撮りたいです。

安井:自分も電車→車→電車/車という順番で好き。

上村:僕も前面展望の動画をよく見ます。終点から終点まで。

安井:僕もあれで全国巡ってやろうと思っています。

かみむら きのう こうやせん なんばから極楽橋までの前面展望の動画を観ました。

安井:廃線マニアと聞きましたが本当ですか？

かみむら ほんとう あたら るせん きょうみ すじせん ねんかいぎょう
上村:本当です。新しくできた路線も興味があります。なにわ筋線とか。2031年開業です。

安井:今一番乗りたいのは？

かみむら こうやせん ごくらくばし くらま い き
上村:高野線です。極楽橋まで。ケーブルカーは車いすで行けない気もする。

安井:行った人いると思いますけど……高野山行こう！ってだれか誘って行けたらいいですね。

安井:長所と短所きいてもいいですか？

かみむら ちようしょ たんしょ
上村:長所はやさしい……だけしかありません。ほかのところは自覚がないです。

安井:かみむらくん しつもん けいごう とき しぶん
上村君は質問してくれるからコミュニケーション取りやすいです。わからない時でも、自分から「わからない」と言ってくれます。

安井:一番欲しいものは？

かみむら かのじょ やすい
上村:彼女です。安井さんは？

安井:まえ しつもん なや かのじょ のぎさか
安井:前もこの質問されて悩んだ。彼女もほしい。なんやかんや乃木坂のライブのチケットです。

安井:今一番行きたいところは？

かみむら おきなわ にかい ほんとう みやこしま つぎ いしがきしま い
上村:沖縄です。二回行ったことがあります。本島と宮古島。次は石垣島に行ってみたい。

安井:ぼく おきなわ
安井:僕も沖縄です。

かみむら ひ こうき の つうらく かもしれないから。でも離着陸の重力がかかるのは好き。
上村:でも飛行機は乗りたくない。墜落するかもしれないから。でも離着陸の重力がかかるのは好き。

安井:逆に上村君から僕に聞きたい事ありますか？

かみむら す じよせい
上村:好きな女性のタイプはなんですか？

安井:やさしいひと
安井:やさしい人です。

かみむら す た
上村:好きな食べものはなんですか？

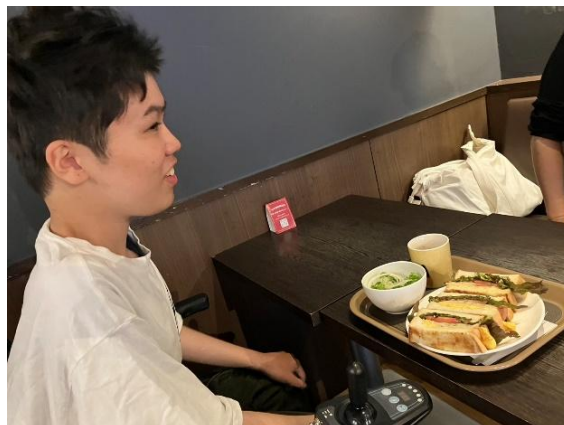
安井:むかし
安井:昔はからあげでしたけど、れんこんのてんぷらです。

安井:今後の作業所での目標と人生の目標は？

かみむら りよく ユーチューブ かせ がいしゅつ
上村:コミュカのおばけになりたい。Youtubeで稼ぎたい。いっぱい外出したい！！です。

安井:あたらしいメンバーがはいるとさぎょうしょ ふんいき か
安井:新しいメンバーが入ってくると作業所の雰囲気が変わりますね！

これからいろんな活動に参加して行ってほしいです！上村君よろしくお願いします！





ふくちゃんのイラストコーナー

みなさんこんにちは
ふくちゃん(福永)です。

ボクはむかし^{あか}赤おにで
イラストレーター^{つか}を使ってチョコレート
はんぱい^{はんぱい} ^{せんでん}販売の宣伝チラシを^{つく}作ったりして
いました！

そのおかげで、
いまでもお絵かきをしています！
みてください。

なつやす
夏休み
はなびたいかい
花火大会



きょうりよく か い ひ

きょうりよくしやめ い ぼ

協力会費・カンパ協力者名簿

ふじの 藤野 幸 さん いのうえ 井上 正隆 さん いそざき 磯崎 章一 さん	ゆき まきたか しょういち さん	かがわし (加古川市) ひがしよどがわく (東淀川区) みやこじまく (都島区)	ふじわら 藤原 奈々子 さん うじろ 宇城 喜代江 さん	ななこ きよえ さん	たからづかし (宝塚市) ひがしすみよし (東住吉区)
--	---------------------------	---	---------------------------------------	------------------	--------------------------------------

がつ にちげんざい
7月3日現在

きょうりよく
ご協力ありがとうございました (担当: 安東)

「あ〜、ナッツ休み〜」



赤おにくん:

「もし、短冊に《織姫と付き合えますように》って書いたらどうなるんだろう」

青おにくん:

「彦星にプチ切られて、願いを聞いてもらうどころじゃなくなるよ、七夕にそういうドロドロしたのは似合わないよ、サ〜ラサラ♪でないと」

赤おにくん:

「そうだね、謝って水に流してもらうよ」

2024年7月～8月 スケジュール		
7月16日	火	障大連・対府総決起集会 & デモ行進13時半～16時半 @中央区民センター
7月19日	金	障大連大阪市ブロック「一から学ぶバリアフリー基本構想」13時半～17時大阪福祉情報コミュニケーションセンター
8月7日	水	障大連対大阪府オールラウンド交渉「福祉課題」10時～16時45分 @福島区民センター
8月16日	金	障大連対大阪府オールラウンド交渉「権利・交通、教育」13時～16時45分 @中央区民センター
8月28日	水	29日(木)30日(金)IBU四天王寺大学・重度訪問介護講座 @四天王寺大学(羽曳野市)

●通信の表紙、実は 30年以上、ちゅうぶの会員でもあり、障害児教育にも携わっている方に書いてもらっています。AYUさんからのメッセージ「7月号は私の母との共同作品です。鳥取県在住の母は、障害者手帳1級の車いすユーザーになって17年。利き手の右側にまひがあるので、左手で塗り絵をしています。前々号から表紙がカラーになったのを機に、母に色付けをお願いしてみました。初の共同作品です。ちなみに、前号のちぎり絵は同じく鳥取県在住の姉の作品です。これからは家族でちゅうぶの通信を応援していきますね!」※この間、画期的な判決が2つ出ました。1つは民間マンションからのグループホーム「追い出し」裁判での和解。一審では敗訴となり、出ていくことになりそうでしたが、和解ではグループホームは施設ではなく普通の「住まい」であり、勝訴といえる歴史的和解でした。仮に敗訴的な内容となれば、マンションや地域から「施設だから出ていけ」となれば退居を迫られることになってしまいます。

強制不妊手術での最高裁判決はまさに歴史的な勝訴。旧優生保護法自体が憲法違反と明確にされました。2016年の相模原の施設での大量殺人でも「障害者は不幸しか生まない、あってはならない存在」が殺害理由でしたが、こうした優生思想を国が認定した法律が1996年まであったという事実は重い負の歴史です。

※2019年から中断していたなんばおにごっこ。今年10月5日(土)にやります。チラシができたらかき載します。(いしだ)

●初経。締めりがあって、さっぱりとしたその味わい。いつものように大将にお酌をし、サッポロ赤星を啗る。目玉と軟骨を取り、辛子醤油がマヨネーズ和え。友人はバター醤油。人生で1番食べたのではないかとと思う、今期は豊漁だったほたるいか。あれよあれよと今度はお店に鮭が並び始め、野菜も春から夏へ。きゅうりはピクルス。スナップエンドウは塩ゆで。トマトとズッキーニでラタトゥイユ。茄子は煮浸し。慌ただしく流れていく日々。旬の食材で今を感じ、旬の移り変わりで過ぎ去る時間をまた惜しむ。(うえだ)

●皆さんは、家の中にイタチが入ったことありますか。僕が住んでるのが、築55年の古い長屋で、屋根裏は他のお宅とも繋がっており、何かの動物が走ってるなど思うことは度々あります。15年ほど前には、部屋にいたネズミをゴミ箱をかぶせて捕まえたことはあります。数ヶ月前には、イタチが部屋に入ってきました。そのイタチは猫位の大きさがあり、捕まえるには反撃が怖くて、躊躇しました。

窓を開けてお帰りにいただきましたが、イタチの方もかなり慌ててましたね。その数日後、夜中寝てたら、また、入ってきてました。無視してたらいなくなりました。ただ、不思議なことにどこから出入りしてるのかわからずでした。それからは現れておらず、今のところ、「イタチごっこ」とは、なってないようです。イタチさん、僕の家には100均で買ったような安い食べ物しかありませんよ。あなたも町中で生きるの大変でしょうが、今のところ、あなたとの我が家での共生は、ご遠慮願えたらと思っています。すみません。

(うえばやし)

【東住吉区障がい者基幹相談支援センター】
【自立生活センター・ナビ】
〒546-0042 東住吉区 西今川 2-3-8
でんわ = 06 (6760) 2671
ファックス = 06 (6760) 2672



【障害者活動センター 赤おに】
〒546-0031 東住吉区 田辺 5-6-10
でんわ = 06 (6623) 7300
ファックス = 06 (6657) 5010

【グループホーム・リオ】
〒546-0032 東住吉区 東田辺
2-21-21
でんわ&ファックス
= 06 (6608) 5244

【ヘルプセンター・すてっぶ】
NPO法人ちゅうぶ 2階
でんわ = 06 (4703) 3741
ファックス = 06 (6628) 0271

【障害者活動センター 青おに】
NPO法人ちゅうぶ 1階
でんわ = 06 (4703) 3742
ファックス = 06 (4703) 3743

編集：特定非営利活動法人
エヌピーオー・ほうじん
【NPO法人 ちゅうぶ】

〒546-0031
おおさかしひがしすみよしきたなべ
大阪市東住吉区田辺5-5-20
でんわ=06 (4703) 3740
FAX=06 (6628) 0271

ホームページ=https://npochubu.com/
メールアドレス=chubu@npochubu.com
郵便振込口座：00960-6-313427
通信 定期購読料 = 1年間2,000円